

○ 縄文遺跡群に関する指導プログラム作成の趣旨

令和3年（2021年）7月、「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、世界の人々が共有し、未来の世代に引き継いでいくべき貴重な財産として認められ、ユネスコの世界文化遺産に登録されました。

北海道教育委員会では、この世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」を未来に引き継ぐために、「北海道ふるさと教育指導プログラム」の追補版として、「縄文遺跡群に関する学習」の指導プログラムを作成しました。

各学校等で本指導プログラムを活用していただくことにより、子どもたちが北海道の縄文遺跡群等の文化遺産についての理解を深め、郷土に対する一層の愛着や誇りをもつことを願っています。

○ 世界文化遺産として認められた特徴を踏まえた内容

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、次のような特徴が認められ、世界文化遺産となりました。

《北海道・北東北の縄文遺跡群の特徴》

- 採集・漁労・狩猟を基盤とした定住が1万年以上もの長期間継続したこと。
- 墓や環状列石、土偶などから、精緻で複雑な精神文化が見られること。
- 定住の始まりから発展、成熟に至るまでの集落の様子や土地利用の変化が見られること。
- 食料を安定的に確保するため、多様な地形に集落が営まれ、その環境に合わせて技術や道具が発達したこと。

本指導プログラムは、社会科や総合的な学習の時間において、子どもたちが縄文遺跡群について興味をもち、これらの特徴について主体的に学ぶことができるよう、3D資料などの学習教材の活用例や授業展開の例を示しており、各学校が地域や子どもの実態に応じて指導プログラムを活用することができるようになっています。

○ 指導プログラムの構成

本指導プログラムは、次の4つのプログラムで構成しています。

<小学校>

	学年	教科等	時数	学習指導要領上の取扱い
1	第6学年	社会科	1時間 扱い	第6学年「2 内容(2) ア(ア)、イ(ア)」、「3 内容の取扱い(2) ア、イ」など
2	第6学年	総合的な 学習の時間	17時間 扱い	「第2 3 各学校において定める目標及び内容の取扱い」(1)～(7) など

<中学校>

	学年	教科等	時数	学習指導要領上の取扱い
3	第1学年	社会科 歴史的分野	1時間 扱い	歴史的分野「A(2)身近な地域の歴史ア(ア)、イ(ア)」、「B(1)ア(イ)、イ(ア)(イ)」など
4	第1～3学年	総合的な 学習の時間	14時間 扱い	「第2 3 各学校において定める目標及び内容の取扱い」(1)～(7) など

- ・社会科の指導プログラムは、単元(小学校は7時間、中学校が4時間扱いの単元)のうち、1単位時間を縄文遺跡群に関する学習として活用することができます。
- ・小学校の総合的な学習の時間の指導プログラムは、社会科で縄文時代について学習した後に活用することを想定して作成していますが、学校の実態に応じて、第6学年以外でも活用することができます。
- ・総合的な学習の時間の指導プログラムに示している時数は目安であり、各学校の実態に応じて、学習内容の一部を取り扱うなど、時数を柔軟に変更することができます。
- ・各学校の実態に応じて、どれか1つのプログラムを活用することもできます。また、小学校と中学校で一貫した教育課程を編成し、4つの指導プログラム全てを活用することで、探究的な学びを充実することもできます。

○ 縄文遺跡群に関する学習教材

縄文遺跡群に関する学習を行う際には、次のVR、ドローン映像資料や3D資料を活用することで、子どもの興味・関心を高めることができます。

<VR、ドローン映像資料>

市町村	遺跡	資料の種類
伊達市	北黄金貝塚	VR
洞爺湖町	入江・高砂貝塚	ドローン映像
千歳市	キウス周堤墓群	VR、ドローン映像
函館市	垣ノ島遺跡	ドローン映像
	大船遺跡	VR
森町	鷲ノ木遺跡	VR

<3D資料>

市町村	施設	出土品
伊達市	北黄金貝塚情報センター	鹿角製匙形製品、鯨骨製匙形製品
洞爺湖町	入江高砂貝塚館	猪牙製品、円筒上層式土器、入江式土器、ヒスイ製勾玉
千歳市	千歳市埋蔵文化財センター	石棒、土面
函館市	函館市縄文文化交流センター	足形付土版、青竜刀形石器、円筒下層式土器
森町	森町遺跡発掘調査事務所	鐸型製品
恵庭市	恵庭市郷土資料館	漆製品

○ 外部講師の活用

本指導プログラムでは、学校外の専門家等を外部講師として招いた授業例にしています。各学校において外部講師を活用する際には、事前の打合せにおいて、次のことについて共通理解を図ることにより、授業が充実することが期待されます。

- ①【目標・ねらい】
子どもにどのような資質・能力を育成する单元なのか。
- ②【単元の指導計画】
そのために、どのような単元の構成としているか。
- ③【本時の指導計画】
外部講師に関わっていただく時間は、単元の中でどのような位置付けとしているか。また、外部講師に、どのような役割を担っていただきたいか。
- ④【指導内容・方法】
どのような指導内容や方法で関わっていただきたいか。